

## 量産市場向けのセンチメートル級測位を可能にする新しい L バンド・レシーバー



2020 年 1 月 21 日、スイス、タルウィル – スイスの u-blox AG ( 日本法人：ユーブロックスジャパン株式会社、東京港区、代表 仲 哲周 ) は、GNSS ( 全地球測位システム ) レシーバーにセンチメートル級の精度をもたらす新たなレシーバー・モジュールを発表しました。新しい [NEO-D9S](#) GNSS 補正データ・レシーバー・モジュールは、L バンド ( 1525~1559MHz ) でブロードキャストされる補正サービス・プロバイダーからの GNSS 補正データを受信します。ホストプロセッサはこの補正データを復号して高精度 GNSS レシーバーに提供し、補正データと衛星

システムからの読み取り値を直接組み合わせることで、GNSS 信号だけで提供されるものよりもはるかに高精度な測位が可能になります。

NEO-D9S を使用すると、通信接続に制約のあるエリアでの高精度 GNSS 測位データの可用性が向上し、測位レシーバーによって消費されるセルラー・データの量も削減されます。自動車メーカー ( ティア 1 および OEM )、位置補正サービスを提供する産業用システム・インテグレーター、低コストで高精度な測位を利用するその他のアプリケーションなどを主な顧客として想定しています。

NEO-D9S モジュールは、最新の u-blox 第 9 世代 ( D9 ) プラットフォームに基づいた補正専用のレシーバーです。つまり、u-blox F9 RTK GNSS レシーバーと簡単に統合でき、モジュール製品のロードマップに組み入れることも可能です。また、このモジュールは TCXO と SAW フィルターを搭載し、十分な RF 感度と隣接チャンネルからの干渉に対する復元力が得られるようになっています。

さらに、衛星データ・ブロードキャストの復号に必要なアルゴリズムも搭載しています。最初はデフォルトで設定されている補正サービスで動作するように構成されていますが、任意の L バンド・データ・ブロードキャスト用に構成することができます。構成の設定は不揮発性メモリに保存されます。

ユーブロックスについて

スイスのユーブロックス社 ( SIX:UBXN ) は、民生、産業および自動車市場向けにワイヤレスと測位用半導体を提供するグローバルリーダーです。ユーブロックスのソリューションにより、人、自動車や機械等がそれぞれの位置を正確に決定し、さらにセルラーおよび近距離ネットワークでワイヤレス通信を行うことができます。ユーブロックスはチップ、モジュール、ソフトウェアの各ソリューションを多種用意して独自の地位を占め、OEM メーカーの皆様が IoT の革新的なソリューションを迅速かつ廉価に開発するためのお手伝いをしています。ユーブロックスはスイスのタルウィルに本社を置き、世界の各地、特に欧州、アジア、米国に多くのオフィスを構えています。詳細については [www.u-blox.com/ja/](http://www.u-blox.com/ja/) をご覧ください。

最新情報は、[Facebook](#)、[LinkedIn](#)、Twitter [@ublox](#)、[YouTube](#) でもご覧いただけます。

< お問い合わせ先 >

ユーブロックスジャパン株式会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂 4-8-6 赤坂余湖ビル 6 階  
カントリー・マネージャー  
仲 哲周  
電話：03-5775-3850  
e-mail: [tesshu.naka@u-blox.com](mailto:tesshu.naka@u-blox.com)